

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 71	提案機関名 公益財団法人 相模湾水産振興事業団
要望問題名 酒匂川河口沖底質改良調査について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ○ 最近の大雨により酒匂川上流の崖崩れなどを原因とする泥やシルトの流失が心配されている。 ○ 海底が泥やシルトに覆われると、底質が硬化し、底棲生物の生育が阻害される危険性がある。 ○ その結果、当該海域で操業されている刺網等漁業の漁獲にも影響を与えているものと考えられる。 ○ そこで、泥やシルトに覆われた海底の底質改良方法についての調査・研究の実施を要望します。	
解決希望年限	① 1年以内 ② 2～3年以内 ③ 4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④ 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。（提案者は記載不要）

回答機関名	水産技術センター	担当部所	相模湾試験場
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	酒匂川上流の崖崩れなどを原因とする、泥やシルトに覆われた海底の環境調査は、引き続き貴事業団からの委託により実施し、実態を把握してまいります。また、泥やシルトに覆われた海底の底質改良方法は、海底耕うんが有効な対策の一つと考えられます。当該海域で操業する刺網漁業者等が、海底耕うんを実施する際は、耕うん方法や効果調査等の指導、支援を行います。		
解決予定年限	① 1年以内 ② 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 4～5年以内 ④ 5～10年以内		
備考			